

(対象事業：地域連携強化事業・地域文化資源整備活用事業・ミュージアム支援地域人材育成事業  
・国際交流拠点形成事業)

事業名：美術館と学校の連携活性化事業

事業者名：岡山県立美術館 学校と美術館の連携委員会

住所：岡山市北区天神町8-48

TEL：086-225-4800

FAX：086-224-0648

HPアドレス：

<http://www.pref.okayama.jp/seikatsu/kenbi/index.html>

連携事業者名：岡山大学大学院教育学研究科

岡山県中学校教育研究会美術部会

岡山県小学校教育研究会図画工作部会

会場：岡山県立美術館、岡山県内の小・中学校他

事業期間：平成22年 5月 1日 ～ 平成23年3月 15日



## 1. 館の使命と本事業の関係

当館は、「県民とともに創る美術館」という視点に立ち、美術その他の芸術及び文化に関する活動を通して県民の文化力の向上と地域文化の発展に貢献する、という理念のもと、《創る》《学ぶ》《集う》《守る》《繋ぐ》という5つの使命を挙げている。この理念・使命に基づき、「学校との連携」強化を教育普及の明確な目標として挙げている。次代を担う県内小・中学生に「岡山の美術」について理解を深めてもらい、美術館に親しんでもらうことは、未来の文化の担い手育成という面から大変意義深い。そして、小・中学生はもとより、小・中学生に大きな影響を与える学校教員が、美術館と協働することを通して地域の文化を創造する力を発揮していくことが重要である。教員という人的資源に着目した「美術館と学校との連携活性化事業」は、当館の使命と極めて密接な関連性がある。

## 2. 企画内容

### ① 事業目的

恒常的かつ組織的な連携を拡大するための方略研究を進めるとともに、これまで培ってきたネットワークの一層の活性化を目指して「ハブ教員（通称：ミュージアム特使）」の養成に取り組む。「ハブ教員」とは、岡山の美術を教材とする授業づくりに興味・関心を持ち、美術館と学校それぞれの役割について理解を深め、よりよい連携のあり方を考えながら、教材開発と実践・普及活動を積極的に行う教員であり、岡山県内の各地域で連携の中軸（ハブ）となる人材である。このような人材育成を通じて、地域連携強化を図る。

### ② 事業概要

学校と美術館とが相互理解を深めながら恒常的な連携を維持するためには、両者のインターフェイスとしての役割を担う組織としての連携委員会の強固なネットワークを核として、そこから派生し、岡山県内の各地域において各学校、各教員へとつながる「ハブ（中軸）」となる教員の存在が不可欠である。「ハブ教員（通称：ミュージアム特使）養成」の方策として、次の3つの事業を実施。

【1】 ハブ教員（通称：ミュージアム特使）研修

【2】 ハブ教員（通称：ミュージアム特使）による各地域の学校への普及活動

【3】 小中学生が岡山の美術に親しむための素材BOX「アート・トラベル・トランク」の開発・作成

### 3. 事業実績

#### (1) 事業の主な内容及び日程

①連携委員会会議、教材開発検討会（関係諸機関との打ち合わせを含む）、  
委員&ミュージアム特使研修会等の開催・・・随時：11回開催

②先行事例の調査・研究 11月5日（金）～6日（土）

目黒区美術館、板橋区立美術館、損保ジャパン東郷青児美術館

③各地域での公開授業・研修会・・・4回開催

□平成22年10月30日（土）

- ・岡山市立福南中学校 1年生
- ・授業者：武本賢治教諭（学校と美術館の連携委員会・委員）
- ・水墨画の鑑賞「布袋竹雀枯木翡翠図」宮本武蔵＜掛幅実物大複製画＞
- ・アート・トラベル・トランク～水墨画編～試作

□平成22年11月18日（木）

- ・和気町立山田小学校 3年生
- ・授業者：岡村彰紀教諭（学校と美術館の連携活性化事業ミュージアム特使）
- ・岡山の美術をみる鑑賞  
「アート・ゲーム（○×クイズ）」  
＜B2図版12枚＞  
「水難救助員」国吉康雄＜B2図版＞
- ・アート・トラベル・トランク  
～みるツール編～試作



＜公開授業 平成22年11月18日開催＞

□平成23年3月7日（月）

- ・倉敷市立真備中学校 3年生
- ・授業者：井口敬教諭（学校と美術館の連携活性化事業ミュージアム特使）
- ・水墨画の鑑賞&表現  
「布袋竹雀枯木翡翠図」宮本武蔵  
＜掛幅実物大複製＞
- ・アート・トラベル・トランク～水墨画編～



＜公開授業 平成23年3月7日開催＞

□平成23年3月9日（水）

- ・赤磐市立高陽中学校 1年生
- ・授業者：土師匡弘教諭（学校と美術館の連携活性化事業ミュージアム特使）
- ・備前焼の鑑賞「備前焼のひ・み・つ」
- ・アート・トラベル・トランク  
～備前焼編～
- ・岡山の美術の鑑賞「県立美術館へ行こう」



＜公開授業 平成23年3月9日開催＞

・アート・トラベル・トランク  
～みるツール編～

- ④広報を兼ねた他機関との教員（連携委員教員含む）対象研修会
- ・岡山県総合教育センターとの連携・図工・美術科講座（2 講座）  
学芸員 2 名、連携委員（大学）2 名担当
  - ・岡山県教育小学校教育研究会図画工作部会との連携  
図工教員研修会 2 回、図画工作科研究会＜県大会＞の助言者（学芸員）

- ⑤ワークショップ＜平成 23 年 1 月 8 日（土）＞「墨で遊ぶ」  
講師：遊書家 藤本万須美氏

- ⑥「アート・トラベリング・トランク」の作成  
＜みるツール編＞
- ☐CD「県美 30 画像」 ☐図版（B2 24 作品）
  - ＜備前焼編＞
    - ☐DVD「備前焼の現在・過去・未来」
    - ☐備前焼をより深く知るセット  
湯呑みセット・備前焼窯変と田土（ひよせ）
  - ＜水墨画編＞
    - ☐DVD「水墨画の現在・過去・未来」
    - ☐「布袋竹雀枯木翡翠図」宮本武蔵  
（3 幅対・掛幅実物大複製）



- ⑦教材作成調査・打ち合わせ・・・随時 8 回

- ⑧公開シンポジウム 岡山県美と鑑賞支援サービス 2011  
～コレクションを活用した教育プログラムのあり方～  
平成 23 年 2 月 26 日（土）  
講演講師：黒澤浩美氏（金沢 21 世紀美術館 シニア・キュレーター）  
木村健 氏（金沢 21 世紀美術館 エducーター）他

（2）参加者の数

参加者人数 延べ 385 人

内訳：連携委員会会議・教材開発検討会・委員&ミュージアム特使研修会・・・155 人  
先行事例の調査・研究・・・7 人  
各地域での公開授業・・・43 人  
関係諸機関との連携教員対象研修会・・・112 人  
教材作成調査・打ち合わせ・・・21 人  
公開シンポジウム・・・33 人  
ワークショップ～墨で遊ぶ～・・・14 人

（3）事業により作成した印刷物等 &（4）実施事業に関する新聞記事等 なし

#### 4. 事業の成果及び今後の課題

##### 【1】ハブ教員（ミュージアム特使）研修を通して

『“アート・トラベリング・トランク”をこれからどのように活用していくか、地域の先生にどのように授業に活かしてもらうか、今後の課題が明確になった。「つくっただけ、みただけでは意味がない」それを子どもたちにどう出会わせるかが、大切なんだとの想いを強くした。』というハブ教員（小学校）の言葉にもあるように、先行事例館視察、公開シンポジウムの開催、そして教材開発・作成を行う課程が、「学校と美術館のそれぞれのミッション」そしてその先にある「学校と美術館がともに目指すべき目標・ビジョン」について、考える場となった。

##### 【2】ハブ教員（ミュージアム特使）による各地域の学校への普及活動を通して

小学校1校（ハブ教員）、中学校3校（委員1／ハブ教員2）で公開授業・研修会を行った。ハブ教員が自校を拠点に地域のネットワークを活かし、参観授業、校内研修、また地域の校種連携（保・幼・小・中）研修や教科（美術・図工）研修の機会を設け、“アート・トラベリング・トランク”を使った授業を公開しながら地域連携強化を図った。図工・美術科の教員をはじめ、保護者、管理職、他教科の教員に「美術館・博物館のコレクションを教育現場で用いる意義」について理解してもらう機会を得ることが出来た。・・・・・・・・・・・・・・・・

##### 【3】「美術館コレクション活用素材 BOX”アート・トラベリング・トランク”」の開発・作成を通して

この素材 BOX は、岡山の美術の普及・理解、若い世代へ美術を継承・発展させるための「物的ツール」であると同時に、美術館と学校（主に図画工作科・美術科）を繋ぐ「人的ネットワークを形成するツール」として開発・作成をした。開発・作成を通して、多方面の方に協力・助言を得たことで、美術館と他教科の連携の可能性、他施設（美術館・博物館等）との連携の可能性、アーティストと学校（児童生徒）の出会いの場を提供することが出来る可能性など、ネットワークの拡大が具体的にみえてきた。

学校と美術館のさらなる連携活性化を図るために、今年度事業の成果物である物的・人的ネットワークツール”アート・トラベリング・トランク”のトラベリング機能の活性化・充実（検証も含め）を図るとともに、地域人材資源（教員・アーティスト・ボランティア等）の活用と地域連携強化（学校及び博物館・美術館等との連携）を有機的に関連させながら来年度事業「Good Start Museum 事業」を戦略的に進めていくことが今後の課題である。